



こんなことあったよ! のしろ白神ネットワークの活動レポート

令和5年12月16日(土)
第24回のしろまち灯り開催 編

能代市内を通る県道205号沿いの畠町通りをメインに開催している「のしろまち灯り」が今年も開催されました。能代駅前を歩行者天国とし、能代中央公民館等4カ所を拠点とした影絵を探すウォークラリー、各店舗独自の灯り展示などが行われました。

能代河川国道事務所は、イベント会場から遠く離れていますが、能代市の玄関口に位置していることから、12月11日(月)～12月16日(土)の期間、事務所内外に灯りを展示して、イベント支援を行いました。また、今回も岩手県の「広瀬川せせらぎ緑道」さん、岩手河川国道事務所の皆さんが行灯を持参し、展示して下さいました*。

この日は朝から暴風警報が発令されていましたが、19時頃までは小雨程度で来場者も多かったのですが、19時以降は暴風が吹き荒れる状況となりました。セッティングしたテントやティピー灯り、ミルクキーキャンドルが転倒し、野外展示が不可能になるなど、アクシデントが多発する状況となりました。そんな中でも、キッチンカー巡りを楽しむ方も見受けられました。

また、準備から当日の実施状況をNHKさんや北羽新報さんに取りあげていただき、来場者から「地域を盛り上げる活動として素晴らしい」との声をいただけたのは嬉しい限りでした。来年こそは天候に恵まれ、畠町から上町通りが来場者でいっぱいになるところを是非見たいところです。

文：長崎 勇

* 令和4年12月3日の活動レポート参照



上町通り入り口にセッティングした「ティピー灯り」「杉ツリー灯り」「ミルクキーキャンドル」



能代河川国道事務所の灯り展示。函館のシーニックバイウェイの皆さん伝授によるワックスキャンドルの温かみがLEDライトに映えます。



「広瀬川せせらぎ緑道」の行燈展示



能代中央公民館敷地内には、スギ灯りをはじめの色々な灯りが展示されました。



イベント本部の「平山はかり店」には、ウォークラリーの受付に多くの方が来られていました。



あいにくのお天気にも関わらず、上町通りは多くの来場者で賑わいました。